

こちら航空宇宙推進室

観測用ロケット「MOMO5号機」 打ち上げ延期について

インターステラテクノロジズ㈱（以下、IST社）が5月2日（予備日6日まで）予定していた観測ロケットMOMO5号機の打ち上げに対し、町は4月28日に打ち上げ延期の要請を行いました。

4月17日から5月6日まで、北海道における新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態措置が講じられている中、ロケット打ち上げは観覧場を設けず無観客での打ち上げ実施や、来町の自粛を求め、警備巡回を強化するなどの最大限の対策を行い実施する計画でしたが、大型連休の最中で自粛を呼びかけても観覧者が多数来町するのではとの心配や、延期を求める意見が町に寄せられ、町は町民の不安を払拭できないと判断しました。

IST社ではテレワークや職員の都府県への移動を控え、体調管理などに取り組むとともに、無観客での実施、来町の自粛要請、巡回警備の拡充など最大限の対策を講じていたと承知しています。ロケット打ち上げはそもそもイベントではなく、IST社にとって打ち上げ事業を延期することは企業活動の自粛に相当するところですが、町の要請を受け止め苦渋の選択をしていただきました。

現在、次の打ち上げに向けて関係機関と調整を進めており、今後も両方で協力しながら宇宙のまちづくりを推進していきますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

多目的航空公園（大樹航空宇宙実験場）の 利用状況について

新型コロナウイルス感染症の影響から、本年予定していました各種実験の実施が延期されました。大樹航空宇宙実験場を拠点とするJAXAの大気球実験については、本来であれば5月中旬からの実験開始を予定していたところですが、早くても6月下旬からとなる見込みです。

大気球実験のほか各種実験の様子は、今後発行の広報紙やホームページなどでお知らせします。



【お問い合わせ】企画商工課航空宇宙推進室推進係 ☎6-2113